

集 中 講 義

〔M6-70045L1〕

1 集中講義の概要

第6学年で開講される集中講義は、第1～5学年までに修得した基礎医学・臨床医学の知識の整理と、卒業後の臨床研修を開始できる臨床能力を身につけるべく、各科がそれぞれの領域で重要な症候・疾患を講義テーマとして選定し開講するものである。

これによって、正しい医学知識を修得するとともに、主訴から治療に至る思考過程を訓練し問題解決能力・応用力に富んだ医師としての素地を培うことを目的とする。

2 金沢医科大学の学修成果

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技能
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探求心

3 ユニットの学修成果

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- ・ 基礎医学、臨床医学の知識を整理し、知識を定着させることができる（①②③⑤⑥）
- ・ 正しい医学知識を習得し、主訴から治療にいたる思考過程を学ぶことができる（③④）
- ・ 各領域の臨床的諸問題に対して初期計画（診断、治療、教育）を立案できる（③④）
- ・ 各領域の主要な症候・疾患における病態生理、組織学的・臨床的特徴、診断基準を説明できる（②③④）
- ・ 各領域の主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる（③④⑥）
- ・ 各領域において重要な症候・疾患を学ぶことで、問題解決能力・応用力に富んだ医師としての素地を培うことができる（①②③⑤⑥）

4 学 習 方 略

全体講義、グループワーク

授業計画については、別に示す。

5 予 習 内 容

別に示された授業計画に基づき、各講座に関連する内容及び略語を含む専門用語を再度確認しておくこと。

各疾患の病態生理、診断、治療についての知識を整理しておく。

【自己学習（準備学習）に必要な時間】 1 時限あたり 予習：30 分、復習：30 分

6 評 価

集中講義の成績評価は、標準試験成績とする。

7 課題に関するフィードバック

ユニットの途中で課題を出した場合は、適宜フィードバックを行う。

8 教 育 担 当 者

ユニット責任者： 学年主任

担当教員： 各科担当教員

令和7年度第6学年集中講義時間数（専門教育科目）

科目名	授業時間数	
	前期	後期
集中講義	150	